



### 教育における直接体験・自然体験活動の重要性について

須崎 友康 議員《会派に属さない議員》

令和4年度の本市の不登校児童・生徒数は、小学校でおおよそ100人、中学校でおおよそ200人です。令和3年度の文部科学省のデータでは、小学生の不登校の要因で一番多くを占めているのが「無気力・不安」で49.7%です。そして、この無気力・不安と強く関連しているのが自己肯定感の低下だと言われています。自己肯定感を高めるためには、様々な体験活動、特に自然体験活動が有効であることが数々の調査研究により実証されています。国立青少年教育振興機構が令和元年度に行った青少年の体験活動等に関する意識調査によると、自

然体験を数多く経験した子どもは自己肯定感や協調性、探求力が高いことが明らかになっています。そこで、自然体験活動の教育的効果について本市の見解を伺います。

**教育長** 教育的効果については、学校生活では得られない体験から新たな気づきを得ること、学校における学習活動を充実、発展させること、自分と向き合い、他者に共感することや社会の一員であることを実感すること、自然の偉大さや美しさを感じ取るなどが上げられます。今後自然体験活動等、様々な教育活動を通して児童・生徒の豊かな心を育てていきます。



### 空き家対策は、迅速かつ適切に！

吉田 義人 議員《自民党・いさま》

特定空き家等に該当する物件数を伺います。また、空き家になる要因の一つに住宅用地特例制度があり、この適用を受けるために空き家状態を続けるケースが多々あります。空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案では、指導、勧告が管理不全空家(放置すれば特定空家になる恐れのある空き家)にも適用され、勧告で住宅用地特例の適用除外となります。よって、早い段階で固定資産税等の優遇措置が外されるため、特定空家化の防止に有効ですが、早くに行政の干渉を受けることにもなります。管理不全空家の対応を伺います。

**都市部長** 市内の管理不全な状態の空き家は101件で、このうち2件が特定空家の候補です。また、空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案が成立、施行されると、管理不全空家に対しても市区町村から勧告を受け、賦課期日までに勧告に対する必要な措置が講じられない家屋の敷地については固定資産税等の住宅用地に関する課税標準の特例適用対象外となります。今後、管理不全空家については、その損壊状況等にに応じて所有者に指導、助言を行い、状況改善に向けて対応がない場合には勧告を行うことを考えています。



### 市道38号線内の歩行者安全対策の早期実現を

高波 貴志 議員《自民党・いさま》

市道38号線の歩行者を含めた安全対策は急務だと感じています。市道38号線と市道東原9号線が交差する丁字路の交差点は、市長も危険な交差点と認識はされているものの、これまで数十年にわたりに地域住民が要望し続けている横断歩道の設置などの歩行者安全対策が大きく前進していないことについて、率直な見解を伺います。また、市長としての今後の対応について伺います。

**市長** 横断歩道の設置などの歩行者安全対策が大きく前進していないことについての見解ですが、近隣に大型商業施設や物流施設が増えた頃から、市道38号線の交通量が増加していることにより、安全対策の必要性を感じていました。横断歩道の設置については、交通管理者の座間警察署へ要望をしましたが、歩行者の滞留場所がないため設置が見送られていること、また、設置するためには地権者の協力をいなければならぬことなどにより、安全対策に前進が見られていないことを認識しています。今後の対応については、令和5年度に市道東原9号線に改良計画案を策定し、関係者等と協議を行い、可能な案の策定を実施していきたいと考えています。



### 老朽化が進む学校 子どもの事故を減らすために技術士の活用を

内藤 幸男 議員《自民党・いさま》

日本スポーツ振興センター発表の学校等事故事例検索データベースでは、平成17年度(令和3年度)に小・中学校、高校で確認された死亡、傷害事例は8797件となっています。そこで注目されているのが日本技術士会によるメンテナンス台帳の整備と、かかりつけエンジニアの取組です。同様の事故が繰り返されている学校事故を防ぐために、技術士の活用は重要な役割を果たすことができると考えますが、見解を伺います。

**教育長** 本市の学校施設は老朽化が進み、施設や設備を安全に使い続けていくためには、より丁寧な点検や維持管



### 誰もが利用しやすい JR相模線入谷駅の改善を問う

伊藤 多華 議員《座間市公明党》

JR相模線入谷駅を利用する高齢者や障がい者、ベビーカーを使用している子育て世代の方が利用しやすい駅のバリアフリー化について見解を伺います。また、四ツ谷踏切近くの市道入谷西93号線もバリアフリー化の整備と階段スロープを現在よりも長くすることへの見解を伺います。続いて、入谷駅東側に公衆便所を設置することについて伺います。さらには、市道入谷西1号線に、夜間でも道幅が認識できるように道路反射鏡などを設置していただきたいと考えますが、見解を伺います。

**都市部長** 入谷駅周辺のバリアフリー化は、東日本旅客



### 過渡期にある市営住宅の管理運営方法について問う

安田 早苗 議員《座間市公明党》

入居者の高齢化が進む市営住宅では、共益費の徴収や草刈りが困難となりつつあります。神奈川県は、2024年度から県営住宅の共益費に付帯事務費を加算した上で、希望する自治会に対し、県が共益費を徴収しますが、本市においても同様の手法で市が徴収できないか伺います。また、本市が初めて導入する包括施設管理業務委託の業務内容に共益費の徴収なども組み込むことができないか伺います。

**都市部長** 市が共益費を徴収することは、市営住宅の管理の根幹を変更することになり、各市営住宅の個別事情から、市が一律に徴収すること

- 14 座間市立市民文化会館の適正ではない使用に関する調査特別委員会
- 16 全国市議会議長会第99回定期総会：東京都千代田区
- 21 議会運営委員会
- 26 普通救命講座
- 29 議会だより編集委員会
- 30 議会ICT推進検討委員会
- 33 基地政策特別委員会
- 36 行政視察：京都府京丹後市、航空自衛隊経ヶ岬分屯基地、陸上自衛隊 桂駐屯地(28)
- 39 広域大和畜産組合議会第1回臨時議会
- 42 高座清掃施設組合議会第1回臨時議会
- 45 座間市公明党行政視察：広島県福山市、呉市、愛媛県今治市(6)
- 48 議会だより編集委員会
- 51 民生教育常任委員会
- 54 行政視察：兵庫県明石市、西宮市、伊丹市(12)
- 57 全国市議会議長会基地協議会第106回理事会：東京都千代田区
- 60 ざま大志会行政視察：島根県浜田市、大田市(14)
- 63 県央八市議会議長連絡協議会定例会及び議長研修会：静岡県静岡市(19)
- 66 都市環境常任委員会
- 69 行政視察：富山県滑川市、石川県能美市、羽咋市(20)
- 72 座間市立市民文化会館の適正ではない使用に関する調査特別委員会
- 75 基地政策特別委員会
- 78 要請行動：防衛省南関東防衛局
- 81 内藤議員行政視察：東京都世田谷区
- 84 愛知県豊田市議会視察来訪
- 87 島根県浜田市議会視察来訪